

Imagine まちの未来

～生まれ変わるJR守山駅東口、一体どうなる～

第1回：JR守山駅東口の現状

今後の連載内容(予定)
守山駅東口再整備に関する定期連載の内容は、以下のとおりです。

第2回(9月15日号)	JR守山駅東口が抱える課題
第3回(10月15日号)	コンセプトおよびビジョン
第4回(11月15日号)	導入を検討する機能
第5回(12月15日号)	ゾーニングとイメージパース

岡都市計画・交通政策課 ☎(582)1132 📠(582)6947

JR守山駅(以下、守山駅)周辺は、本市の玄関口として、多様な都市機能の集積や文化・交流・にぎわいの核となる中心
そうした中、守山駅東口において、令和8年5月に予定されている株式会社村田製作所の研究開発拠点施設「守山イノベー
大きく変化する見込みです。市では、この動きを契機として、守山駅東口の低未利用地を活用した新たな都市機能の集積や東
整備を図ることを検討しています。

今年度末の策定に向けて取り組んでいる「守山駅東口再整備基本計画」の内容を含め、現在検討中の守山駅東口再整備に関

拠点の形成が求められています。
ションセンター」の竣工により、守山駅東口周辺が
口ロータリーの再編などを実施し、守山駅東口の再

する情報を複数回に分けて、定期的に掲載します。

守山駅東口の現状について

駐車場

駐車場は、守山駅に隣接して位置し、民間事業者が管理運営を行っています。守山駅までのアクセスや利便性の良さから、高い稼働率となっています。



守山駅周辺の東西移動

守山駅周辺の線路をまたぐ東西移動としては、駅の自由通路および地下道が整備されていますが、幅員が狭く、老朽化が進むなど、利便性・快適性の向上が求められています。

駐輪場

駐輪場は、ロータリーの南側に位置し、市が管理運営を行っています。整備から25年以上が経過し、施設は老朽化しているものの、高い利用率となっています。

緑地

緑地は、ロータリーの北東側に位置し、ベンチやパーゴラ、池、公衆トイレ、植栽があります。

ベンチなどでくつろいでいる人は多少見られますが、長時間滞在している人はあまり見られない状況となっています。



駅前広場(ロータリー)

駅前広場(ロータリー)は、一般車や身障者用、タクシー、バスなどの車両ごとに、乗降場や待機場、駐車が整備されています。路線バスの発着は少なく、利用状況を踏まえると、ややゆとりのあるロータリーになっています。

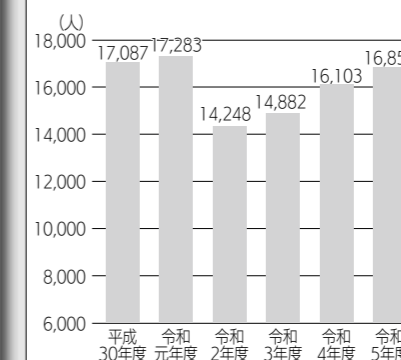
機能・施設	概要
乗降場	・一般車(1台) ・身障者用(1台) ・タクシー(2台) ・路線バスおよびコミュニティバス(2台)
待機場	・タクシー(3台) ・大型バス(1台) ・マイクロバス(1台)
専用駐車場	・身障者用(2台) ・指定車(1台)



守山駅の利用状況

- 守山駅の1日平均乗車人員は、県内で5番目に多くなっています。
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって、令和2年度は約3,000人減少しているものの、令和3年度以降は再び増加傾向となっており、令和5年度は約16,900人まで回復しています。

守山駅の1日平均乗車人員の推移



滋賀県内の駅の1日平均乗車人員(令和5年度)

- 草津駅 29,057人
- 南草津駅 26,860人
- 石山駅 20,684人
- 瀬田駅 17,147人
- 守山駅 16,857人
- 大津駅 16,582人
- 近江八幡駅 15,724人
- 野洲駅 13,595人
- 膳所駅 12,060人
- 彦根駅 9,624人